

サントリーSunRiSE 生命科学研究者支援プログラム研究提案書

研究課題名(30字程度)					
研究提案者氏名	氏名(ふりがな)				
所属機関・部署・役職	※「 <u>大学院〇〇研究科</u> 」「 <u>特任准教授</u> 」等、略さず正しくご記入ください。				
連絡先メールアドレス					
生年月日	yyyy/mm/dd	年齢(2025.4.1 現在)	歳	性別	記載任意
選考区分 (A-Jから選択)	1	横断型審査の場合の区分	2	3	
	<input type="checkbox"/> 区分横断型審査を希望する チェックして上記の第2,3希望区分を記入				
採択後の身分 (希望者のみチェック)	<input type="checkbox"/> サントリー生命科学研究者財団特別研究員を希望する				
2025年度を受給額 (直接経費のみ) (確定したもの全て)	【例】1 科研費 基盤 (B)		5,200	千円	
	2 科研費 基盤 (A) 分担		1,200	千円	
	3 〇〇財団自然科学研究助成		1,000	千円	
	合計		7,400	千円	
主な業績 (5つまで)	研究提案者本人に <u>下線</u> 、責任著者に*を入れてください				

あなたが挑戦したい問いは何ですか？

・あなたの知りたい・極めたい問いと、あなたの視点の独創的な点はどこか？ なぜその問いに行きついたのか？ その問いの解明から生まれる新たな視点や変化は何か？ 等、あなたの提案する問いの魅力について、**図**を交えて専門外の人にもわかるように記述してください。

真理探究に対する志

・SunRiSE ではこれまでの成果よりも、研究に対する取り組みの姿勢を重視して選考します。真理の探究にむけた今後の抱負・志・応募動機等を聞かせてください。

- ・応募書式はPDFに変換し、ファイル名を「X_氏名_所属」としてください。Xには選考区分(A~J)を入れてください。例 「A_盛津太郎_〇〇大院_理」
- ・記載にあたっては「応募書式の書き方」をよく読んでください。また、本書式中の斜字体で記載した注意書きを削除してください。
- ・様式 2-1 に、「あなたが挑戦したい問い」「真理探究に対する志」をあわせてA4用紙1ページ以内(厳守)で書いてください。
- ・様式 2-2 では、注目する生命現象と関連する分子の説明(200字以内)、研究提案の概要、キーワード(5個以内)をA4用紙1ページ以内(厳守)で記述してください。
- ・様式 2 は、10.5ポイント以上の文字を使用し、図表(カラー可)を含めても構いませんが、PDF変換後の提出ファイル全体で3MBを超えないようにしてください。
- ・PDFに変換したファイルは、Windows/Macの互換性にも十分留意してください。ページ数オーバーは不受理になります。レイアウトの崩れを防ぐため、MSゴシック、MS明朝など互換性の高いフォントを使うことを推奨します。
- ・応募多数の場合、第1次選考は様式1, 2-1, 2-2のみで判断されます。様式3以降の本文や図表の引用はできません。必要に応じて様式1の業績リストの番号は引用できますが、様式4の業績リストは引用できません。

研究提案の概要

○注目する生命現象と関連する分子（200字以内）

- ・関連する分子は、小分子化合物から生体高分子まで、その起源、分子の大きさには制限がありません。酵素、受容体、転写因子等 機能に注目したもので、分子実体が未同定のものも含まれます。「〇〇現象に関わる遺伝子群」のような、網羅的な対象でも構いません。

○要旨

- ・様式 2-1 で掲げた問いの位置づけ、解き明かすためのアプローチ等をお書きください。

○キーワード（5個以内）

選考区分表例示以外の任意のワードでも可

研究構想

- 評価者が理解しやすいように記述してください。そのため、必要に応じて図表(カラー可)も用いてください。但し、提出ファイル全体で3 MBを超えないようにしてください。
- 様式 3-1 は、A4用紙 4ページ以内(厳守)で記述し、10.5ポイント以上の文字を使用してください。(これらが遵守されていない場合、研究提案が不受理となることがあります。)
- 必要に応じて用語の説明(様式 3-2)を参照できるようにしてください。
- 本研究構想中では必要に応じて業績リスト(様式 4)の記載内容を適切に引用することにより、提案者自身の業績と研究提案との関係が明確となるようにしてください。

用語の説明

・異なる分野の評価者が理解しやすいように、専門用語や有用なキーワードの説明をしてください。必要に応じて図表を含めても構いません。様式 3-2 は、A4 用紙 1 ページ以内(厳守)で記述してください。

業績リスト・過去の研究代表実績（2 ページ以内）

【研究提案者の英語論文等での著者表記：】

- ・研究提案者に下線、責任著者に*を記載してください。
- ・研究提案者が筆頭著者もしくは責任著者の論文の番号に○をつけてください。

1. 主要な論文

2. 上記以外の論文・著書等

3. 主な招待講演（過去5年以内）

4. 主要な特許

5. 受賞歴

6. その他

他制度での助成等（獲得確定分）

【注意事項】

- ・記入内容が事実と異なる場合には、採択されても後日取り消しとなる場合があります。
- ・本人受給研究費(直接経費の期間総額)が多い順に記入してください。
(1)受給総額（全期間） (2)そのうち 2025 年度分 (3)そのうち 2026-2030 年度合計額
- ・申請をしていますが、受給が決まっていないものは含めないでください。
- ・必要に応じて行を増減してください。ページ数が増えても構いません。

既に獲得が確定している助成

番号	制度名 (科研費は種 目も記載)	研究課題名		
		研究提案者の役割 (分担の場合：代表者氏名)	助成期間	本人受給研究費（直接経費） (1) 受給総額（全期間） (2) うち 2025 年度 (3) うち 2026-30 年度
1	科研費 基盤 (B)	〇〇の活性因子の解明		
		研究代表	2025-2027	(1) 14,000 千円 (2) 5,200 千円 (3) 8,800 千円
2	科研費 基盤 (A)	××の活性機構についての研究		
		分担 △△大 ×山×男	2023-2025	(1) 3,600 千円 (2) 1,200 千円 (3) 0 千円
3	〇〇財団自然 科学研究助成	〇〇の分子メカニズム研究		
		研究代表	2025	(1) 1,200 千円 (2) 1,200 千円 (3) 0 千円

獲得資金（2025 年度）合計 7,400 千円獲得資金（2026-2030 年度）合計 8,800 千円

履歴書

学位	
学歴 (大学以降)	<p>・※「指導教員名」もお書きください。</p>
研究歴 (主な職歴と 研究内容)	<p>※所属研究室に「研究室主宰者」「室長」等に当たる方がいる場合には、名前もお書きください。(選考の際の利害関係判定のため)</p> <p>2 ページ以内 欄の大きさの変更可</p>
独立の状況	<p><input type="checkbox"/> 独立して研究室を主催する PI (年～)</p> <p><input type="checkbox"/> テニユアトラック (審査予定年 年)</p> <p><input type="checkbox"/> 今後独立を希望している</p> <p>現職：<input type="checkbox"/> 任期なし <input type="checkbox"/> 任期制 (～ 年)</p>

特記事項

※様式7は、A4用紙1ページ以内で記入してください。

記載は必須ではありません。差支えない範囲で記載してください。

○ (現在、海外で研究されている方のみ)

(1) 帰国後の受け入れ先の有無・準備状況

(2) 帰国希望時期

○ 異動予定等、その他特記事項